大阪府感染症発生動向調査週報 （速報）
2023年 第39週（9月25日～10月1日）

今週のコメント

～インフルエンザ～　咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ さらに増加」

第39週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は2,289例であり、前週比23.1%増であった。定点あたり報告数の第１位は咽頭結膜熱で以下、感染性胃腸炎、Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、手足口病の順で、上位５疾患の定点あたり報告数はそれぞれ4.24、2.77、2.73、0.71、0.64である。

咽頭結膜熱は前週比20%増の836例で、中河内6.15、北河内5.08、南河内5.00、堺市4.74、大阪市東部4.73であった。

感染性胃腸炎は12%増の545例で、南河内5.13、堺市3.74、大阪市南部3.56である。

Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎は38%増の538例で、北河内4.56、中河内3.35、大阪市東部3.27であった。

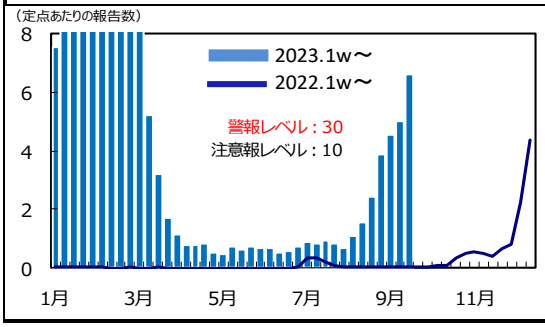
流行性角結膜炎は9%増の37例で、中河内2.40、大阪市北部1.20、北河内0.83である。

手足口病は38%増の126例で、大阪市東部1.27、中河内1.00、南河内0.88であった。

インフルエンザは32%増の2,023例で定点あたり報告数は6.61である。泉州13.15、大阪市西部9.60、堺市8.31、大阪市北部7.00、豊能6.22であった。前週と比べて、府内9ブロックで増加し、年齢階層別では1歳以上14歳までの年齢層で増加率が高い。

新型コロナウイルス感染症は20%減の2,148例で定点あたり報告数は7.02である。堺市9.52、南河内9.25、泉州8.50、北河内8.39、大阪市南部6.81であった。前週と比べて、年齢階層別では各年齢層で減少した。

インフルエンザ



咽頭結膜熱

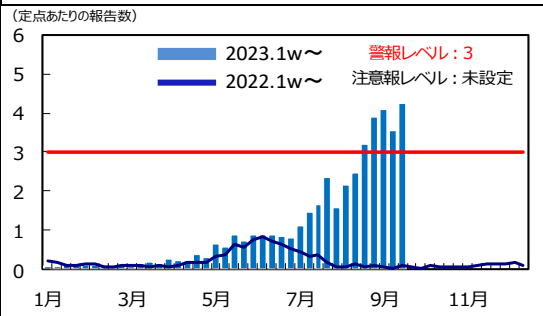


表１．大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2023年 第39週9月25日～10月1日）

第39週の順位	第38週の順位	感染症	2023年第39週の定点あたり報告数	前週比増減	2022年第39週の定点あたり報告数	2023年第39週の年齢別患者発生数最大割合値
1	1	咽頭結膜熱	4.24	20%増	0.10	3歳_19%
2	2	感染性胃腸炎	2.77	12%増	1.80	1歳_14%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.73	38%増	0.36	6歳_16%
4	4	流行性角結膜炎	0.71	9%増	0.04	20歳以上_81%
5	5	手足口病	0.64	38%増	2.08	1歳_42%
参考		インフルエンザ（インフルエンザ定点報告疾患）	6.61	32%増	0.01	10-14歳_26%
参考		新型コロナウイルス感染症（COVID-19定点報告疾患）	7.02	20%減	－	10-19歳_21%

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザは、定点種別が異なるため、参考として記載しています。

新型コロナウイルス感染症の詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降(大阪府)』の情報をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。

第39週のコメント

～レジオネラ症～　2022年の報告数は110例でした。

全数把握感染症

レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ・ニューモフィラ　（*Legionella pneumophila*）を代表とするレジオネラ属菌による細菌感染症である。土壌や水環境に、普遍的に存在する菌である。人工環境（噴水等の水景施設、ビル屋上に立つ冷却塔、ジャグジー、加湿器等）や循環水を利用した風呂から発生したレジオネラ属菌を含むエアロゾルを吸入することで感染する。病型として肺炎型と一過性で自然に改善するポンティアック熱型がある。ヒトーヒト感染はない。健常者も罹患するが、細胞性免疫機能が低下している、乳幼児、高齢者など、喫煙者、大酒家は重篤化する可能性が高い。

[レジオネラ症（大阪府感染症情報センター）]
[レジオネラ症とは(国立感染症研究所)]

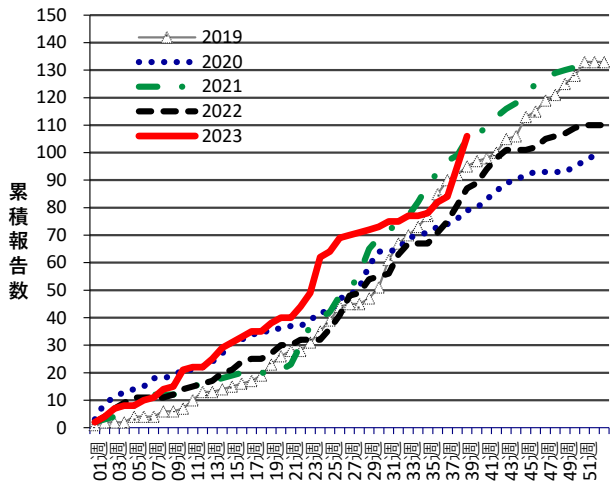


表２．大阪府全数報告数（2023年 第39週9月25日～10月1日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】> 全数把握疾患　をご覧ください。）

	疾患名 （ ）内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
３類感染症	**腸管出血性大腸菌感染症**	**3**		1				1		1	154
４類感染症	**デング熱**	**2**								2	11
	レジオネラ症（肺炎型）	**11**	2	5		1			1	2	106
	レプトスピラ症	**2**								2	4
５類感染症	**カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症**	**3**			1					2	115
	後天性免疫不全症候群	**2**			1					1	56
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	**1**								1	39
	侵襲性肺炎球菌感染症	**3**			1	1	1				103
	梅毒	**16**		1		3		2	1	9	1,528
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	**1**	1								12
結核 （2023年8月分）	**結核　新登録患者数：56名**　（内　肺・喀痰塗抹陽性　20名） （府内累積報告数　713名、内　肺・喀痰塗抹陽性　249名）										

（2023年10月3日　集計分）